

社員に競争を煽るための 業務研究会は やめてください！！

全乗務員の皆さん!!

2月上旬、大阪第二運輸所において、各乗務員のレターケースに「個人の実績について」（〇〇営業業研）という資料が配付されました。

資料の中味を見ると、車掌乗務での《自由席返席件数》《指定席返席件数》《パーサー代行返席》《のぞみ改札実施率》の個人成績が記載されていました。しかも、名前の欄には肩書きもなく呼び捨てで記載されていました。

百歩譲ったとしても「個人の実績について」データーを残す作業は、会社がやる業務ではないでしょうか。その業務を営業業研として、各種のデーターを割り出し「若い社員から要望がありましたので、配布しました。」とはならないのではないでしょうか。

本来なら、勤務成績を割り出すのは会社が行うものであり、営業科の業務を営業業研グループに押しつけたに過ぎません。

私たち大運分会は、営業業研グループが、日頃の業務の改善のためにデーターを取ることは否定はしません。しかし、今回のように、勝手に個人の情報開示し社員同士の競争を煽る発表については、業研グループ担当助役と営業助役にやめるよう強く抗議し、謝罪を求めてきました!!

今回の発表に対し、多くの乗務員から怒りの声が続出しています！！

おかしいことはおかしいと職場から声をあげていきましょう！！